

# 深刻な物価高騰から障害者・家族、低所得者の暮らしを守る支援策の拡充を求める請願書

請願団体 障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会  
東京都新宿区大久保1-1-2 富士一ビル4F  
TEL03-3207-5937 FAX03-3207-5938

請願人 住所  
氏名 印

## 請願趣旨

紹介議員

深刻な物価高騰は、障害者・家族、低所得者の生活を直撃しています。これまで電気・ガス・食品をはじめ、生活する上でなくてはならない品目の値上げが相次ぎ、2022年度は、7000品目以上が値上げされ、今後「再値上げ」を含む新たな品目の値上げも予定されています。値上げに伴う国民の負担増に対する政府の対応が大きく問われています。

こうした事態は、新型コロナウイルス、ロシアによるウクライナ侵略だけではなく、異常な円安など、政府の誤った金融政策が招いたことはいまでもありません。また、非正規労働者の増加・達成できない賃上げ、年金額の引き下げ、医療・介護保険の利用者負担増など、この間の労働法制・社会保障制度等の改悪がさらに事態を深刻化させています。

障害者・家族、低所得者の暮らしを守る対策を講じることは一刻の猶予も許されません。一時的で不十分な給付金支給などの低所得者対策だけではなく、以下の項目を早急に具体化されることを求めて請願致します。

## 請願項目

1. 物価高騰に伴う障害者・家族、低所得者の影響を調査し、必要な対策を講じてください。
2. 消費税を緊急に5%に引き下げるとともに、所得税の障害者控除の金額を大幅に引き上げてください。
3. 物価高騰に見合った年金・手当額を引き上げるとともに、保険料・利用料等の負担を大幅に軽減してください。

障害者・家族の生活と権利を守る  
国会請願署名にご協力ください。



氏名	住所

募金
円
円
円
円
円

# 物価高騰はいつまで続くのか！



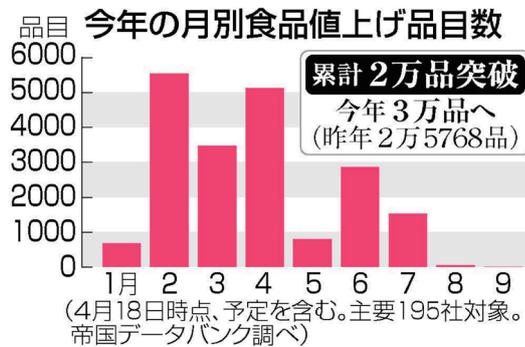
## 私たちは暮らしを守る 支援策の拡充を求めています



国を動かす  
署名にご協力ください！

### ◆食品等の値上げ3万品目突破!? さらに値上げ・再値上げが...

2021年から始まった原油高や原材料高に加えて、ロシアによるウクライナ侵略や円安などに伴う異常な物価高騰によって、食品などの生活必需品から電気代、銀行振込手数料、交通運賃まで、私たちの身の回りで値上げや再値上げが相次ぎ、食品にいたっては2023年には3万品目に達するともいわれています。物価が「上がった」と回答した人の割合は94.5%（2023年3月、日本銀行調査）に上り、多くの国民が生活苦、生活しづらさを訴えています。



### ◆給付切り下げ・負担増の社会保障「改革」断行の中で、障害者・高齢者等の低所得者の生活に直撃!

物価高騰は、障害者や高齢者などの低所得者の生活を直撃しています。なによりも、この間の社会保障「改革」による年金額カット等の給付切り下げとともに、昨年10月からの後期高齢者医療への2割負担導入など、年金・医療・介護等における保険料・利用料の引き上げがこれまで以上の深刻な事態に拍車をかけています。

### ◆暮らしを守る支援策の拡充を! 消費税引き下げ・社会保障保険料・利用料の減額等を早急に!

物価高騰から暮らしを守るためには、一時的で不十分な給付金支給などの小手先の対策ではなく、消費税引き下げや所得税の障害者控除の引き上げ、年金・手当の増額、各種保険制度の保険料・利用料の引き下げなどが一刻の猶予も許されない課題となっています。



### ◆署名運動にご支援・ご協力を!

物価高騰による各種値上げがさらに広がろうとしている時、私たちは、『深刻な物価高騰から障害者・家族、低所得者の暮らしを守る支援策の拡充を求める国会請願』署名運動を全国で進めています。一人でも多くの方々のご支援・ご協力を呼びかけます。

## 障全協

(障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会)

〒169-0072 東京都新宿区大久保1-1-2 富士一ビル4F TEL.03-3207-5937 / FAX.03-3207-5938

取組み  
団体



※署名用紙は裏面をご覧ください。また障全協のホームページ <http://shogaiasha.jp/szk/> にも掲載しています。活用ください。